

## 教育委員会事務の点検・評価について

### 1 趣 旨

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され、平成20年4月から全ての教育委員会は、効果的な教育行政の推進と、市民への説明責任を果たすために、教育委員会事務の点検・評価を行い、その結果に関する報告書を公表することが義務付けられ、本市においても、平成22年3月に策定した「草津市教育振興基本計画」の進捗状況の確認を行うことも兼ねて、計画の施策体系に沿った点検・評価を実施しました。

また今年度から、平成27年3月策定の「草津市教育振興基本計画（第2期）」に掲げた施策が点検・評価の対象となるため、過去の外部評価委員会等で指摘があった事項の改善に努め、新たな点検・評価手法と評価指標をもって、点検・評価を実施しました。

### 2 点検・評価の対象

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に規定する教育委員会の権限に属する事務および市長から補助執行を受け教育委員会において実際に管理・執行している事務を点検・評価の対象とし、「草津市教育振興基本計画（第2期）」の「施策の基本方向」として位置づけた、9つの目標と40施策について、点検・評価を実施しました。〔教育委員会の権限に属する事務のうち、市長部局の職員（子ども家庭部およびまちづくり協働部）が補助執行している事務は点検・評価の対象としていません〕

### 3 点検・評価の方法および評価指標

①「草津市教育振興基本計画（第2期）」に掲げた施策の進捗状況を管理するため、40施策の具体目標ごとに評価項目を定め、計画期間の最終年度に到達すべき目標値と年度ごとの目標値を設定し、実績に基づく目標達成度により評価を行いました。

②目標達成度の概要について

平成27年度の事業については、設定した評価項目の目標値に対して、目標達成度が76%を上回る評価項目は79あり、全体の約96.3%を占めています。

また、残る3つの評価項目についても、目標達成度は75.0%であり、それ未満の目標達成度の評価項目はありませんでした。

○目標達成度の状況

目標達成度	評価項目数	割合
100%～	36	43.9%
99%～76%	43	52.4%
75%～51%	3	3.7%
50%～1%	0	0.0%
0%	0	0.0%
計	82	100.0%

#### 4 草津市教育委員会事務外部評価委員会

点検・評価の客観性を確保するため外部評価委員会を開催し、教育に関し学識経験を有する方など外部の方々より意見や助言をいただき、その意見等を各評価シートに記載しました。

今年度は、下記の方々に外部評価をお願いしました。

教育委員会事務外部評価委員

糸乗 前 (滋賀大学教授)

寺尾 信一 (元公立小学校校長)

岡 典子 (公募委員)

##### ①第1回、第2回外部評価委員会（1月23日・1月31日）

2日間にわたって外部評価委員会を開催し、点検・評価報告書の全シートについて外部評価委員より意見や助言をいただきました。

##### ②外部評価委員の主な意見、評価

平成27年度教育委員会事務の評価として、

「子どもたちは本当によくICTを使いこなしている。教師も新たな発想を生み出しており、現場での様々な発想を市全体で共有し、各校の特色も生かしながら、更なる発展を期待したい。」

「多くの加配教員の配置による手厚い支援が落ち着いた学習環境に繋がっている。」

「図書館は、掲示やディスプレイが工夫されており、訪れる度に新しい発見がある。」

「草津宿本陣については様々なものとコラボをして興味深い。」

など、全体を通して良い評価をいただきました。

また、今後の教育委員会に期待することとして、

「顧問の教師の思いとの兼ね合いもあるが、部活動については、中体連とも連携し、負担軽減に努めてもらいたい。」

「現状把握と将来ビジョンの共有は大切であり、5年後・10年後を見据えた議論を総合教育会議ではお願いしたい。」

などの御意見をいただきました。

### ③ 2月定例教育委員会での承認（2月17日）

実施会議および外部評価委員会による、教育委員会事務の点検・評価の結果に関する報告書を作成し、これを議会に報告および公表することについて、2月17日開催の2月定例教育委員会で議決いただきました。